

雪沢大橋補修工事比較表

平成23年12月 9日
道 路 課

	ケース1 【全ケーブル取替】	ケース2 【非破壊試験の実施】	ケース3 【上段ケーブル取替と 取出調査併用】
工 事 概 要	①発注時点で全ケーブルを製作し取替	①全ケーブルの健全度を非破壊試験により調査 ②非破壊試験によって不健全と判断されるケーブル及び橋の崩落を防ぐのに必要な最低限のケーブルは取出調査 ③取出調査結果、不健全と判断されるケーブルは取替、健全と判断されるケーブルは再利用	①発注時点で上段ケーブルを製作し取替 ②残りのケーブルは上段ケーブル製作期間に取出調査を実施し、ケーブルが健全であれば再利用
事業費	300百万円	128～300百万円 (加えて継続的な調査費が必要)	162～300百万円
工 期	約6ヶ月	約4～8ヶ月	約5～8ヶ月
工 事 の 特 徴	①全ケーブルを取り替えるため、長期的な腐食の心配がなく、安全性が最も高い ②工事費は最大	①非破壊試験のみで健全と判断されたケーブルは、将来的に腐食による破断が懸念される ②継続的な非破壊試験が必要 ③健全なケーブルが多ければ、工事費は最小	①全ケーブルについて、目視により腐食の有無を確認できるため、健全性を直接確認可能 ②安全性はケース1と同様に高い

注1) 破断したケーブルは、全てのケースで工事初期に取り替える。

注2) ケーブル製作期間は、約3ヶ月。

注3) 工期は、ケーブルの健全度により異なる。

平成23年12月5日(月)

秋田県建設交通部
部長 富田 耕司 殿

銭高組・ピーエス三菱特定建設工事共同企業体
代表者 株式会社銭高組東北支店長 木村匠一郎



雪沢大橋に関する当企業体としての見解

謹啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年6月6日に発生した雪沢大橋のケーブル破断以来、当企業体は秋田県様と斜材メーカーとともに、これまでケーブル破断原因の調査、復旧対策案の検討を実施して参り、漸く、具体的対策案がまとまりつつあります。雪沢大橋は、ケーブル破断から約6ヶ月経過した現在も通行止めの状況であり、県民の皆様への社会的影響を鑑みて早急に復旧すべきものと考えております。

さて、この度、秋田県様よりご照会いただきました、ケーブル破断の責任、破断ケーブルの取り替え費用負担、及び残存ケーブルの調査費・取り替え費用の負担に関して、当企業体の見解を記載させていただきましたので、ご査収のほどよろしくお願い申し上げます。

謹 白

記

1. ケーブル破断の責任と破断ケーブルの費用負担について

当企業体としましては、秋田県様と締結した請負契約書で約定された瑕疵担保期間を既に経過しておりますので、契約上の責任は生じないものと考えております。

しかし、公共工事の施工に携わった者としては、早期の安全性を確保するための、可能な限りの対応をすべきあり、その際、関連工事等は当企業体の実施し、構造全体の性能を確保すべきと考えることから、破断ケーブルについては当企業体が負担し、施工したいと考えております。

2. 残存ケーブルの調査費と施工費の負担について

当企業体としましては、残存ケーブルの調査・施工については、早期に安全性を確保するために、当企業体が可能な限りの対応をすべきと考えていること、併せて、健全性の検証方法等に不確定要素もあることなどから、当企業体が調査を実施し、健全性の判断は第三者に諮るものとして、以下の内容を考えております。

調査費用、及び、調査の結果、不健全と判断されたケーブルの取り替え費用の負担は、秋田県様と当企業体の両者負担とし、負担比率は協議の上決定するというごことをお願い致します。

なお、この場合、企業体負担は、最大でも50%以下とさせて頂きたく存じます。
調査方法としましては、以下のとおりを考えております。

- 1) 全ての残存ケーブルについて、非破壊検査（高周波衝撃弾性波法、または同等以上の検査法）により健全度を調査する。
 - 2) 非破壊検査によって不健全と判断されるケーブル及び橋の崩落を防ぐのに必要な最低限のケーブル(C8,C7,C5ケーブル5本)については、定着体を主桁より取り出して目視調査する。
 - 3) 上記取り出し調査の結果、不健全と判断されるケーブルは取り替え、健全と判断されるケーブルについては、再利用する。
 - 4) 目視調査を実施しなかったケーブルについては、向こう5年間継続して非破壊検査による年1回の定期調査を行う。
 - 5) ケーブルの健全性の判断は、第三者(有識者)の意見に従う。
3. ケーブル定着部上部防水工の実施について
腐食環境を改善する目的で、上部ソケット部に新たな防水工を施す計画がありますが、これについては施設管理者である秋田県様の負担で実施すべきと考えております。

以上

